報道機関向けの発表会で事業計画などを説明

ＪＡ高知県は1月3日、ＪＡ高知ビルで県内報道機関向けの発表会を開きました。

「ＪＡ高知県の経営理念のもと、スムーズな事業運営ができるよう取り組んでいく。組合員、地域住民らと力を合わせて農業振興、地域の活性化に寄与できる組織づくりを目指します」。――武政組合長の挨拶に始まり、秦泉寺雅一代表理事副組合長、各事業本部の担当専務が事業概要、計画などを紹介しました。

公式ＨＰオープン 地区の情報発信の場に

1月4日より、ＪＡ高知県の公式ホームページがオープンしました。トップページの動画は、県内の農業風景や生産現場などを映したものです。テレビＣＭにも使われ、ＪＡ高知県のアピールにつなげています。

コンテンツには、県内の農畜産物やブランド商品の一覧、あぐりスクールなどの食農教育や女性大学など各地区からの情報も掲載し、今後も内容を充実させていきます。広報誌「こうぐり」の各地区ページも閲覧できます。ぜひご覧ください。

トップの動画を見るには、左上の再生ボタンを押してください

https:// ja-kochi.or.jp

税務署からのお知らせ

申告と納税は期限内に！

平成30年分所得税および復興特別所得税・贈与税、個人事業者の消費税および地方消費税の申告と納税は、期限内にお済ませください。

期限を過ぎて申告や納税をされますと、申告して納付する税金のほかに、加算税や延滞税が必要となる場合がありますのでご注意ください。

なお、所得税および復興特別所得税や消費税および地方消費税の納付には、便利で確実な預貯金口座からの振替納税をご利用ください。

【所得税および復興特別所得税・贈与税】

- 申告・納税期限　3月15日(金)
- 振替日　4月22日(月)

【個人事業者の消費税および地方消費税】

- 申告・納税期限　4月 1日(月)
- 振替日　4月24日(水)

お問い合わせ先

高知税務署　088-822-1123

高知地区から こんにちは 今月の気になる人

弘岡下地区より

自慢の加工品を食べてみて

前田 美子さん

直販所「春の里」に加工品を出しています。今日出荷したのは、おもちと炊き込みごはん。ピザやアーモンドトーストも出してるんですよ。他にも、旬のダイコンやカブで漬けた千枚漬けはおいしいと言ってもらえます。直販所にきたら「美子ちゃん印」を探してみてくださいね。

弘岡上地区より

歌っておどるのが大好き！

楠永 華ちゃん

好きな曲がかかったら、歌っておどるのが大好き！ お父さんとお母さんに手拍子や掛け声をかけてもらって、お家コンサートしてるの。お外では恥ずかしがりやだから内緒ね。

おばあちゃんと一緒にＪＡのお店に出すダイコンにシールを貼ったり、お皿を洗ったりしてお手伝いも頑張ってるよ。

おおきくなったら、プリキュアのキュアビューティになるのが夢なの！

仁ノ地区より

地域や農家の横のつながりを大事に

小島 敬三さん

家族４人でキュウリを作っています。４年前から指導農業士として、研修生の受け入れもしています。研修生には、仕事の段取りや技術的なことを指導するのはもちろん、地域や農家の横のつながりを大事にしてもらいたいと伝えています。

弘岡中地区より

お客さんと話すのが好き

柏原 秀美さん

豚太郎春野店を家族で経営しています。寒い時期は、やっぱり「味噌カツラーメン定食」が人気。お腹いっぱい食べてもらえるようにウチは量をサービスしてるんですよ。

おかげさまで毎日忙しくしていますが、お客さんの話を聞いたり、また来るよと言ってもらえるのがうれしいですね。仕事の後に、お風呂にゆっくり浸かる時が息抜きです。

Monthly Topics

できごと ピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

大阪マーチャンダイズマートでの会場の様子

1 春野支所

春野で農業はじめませんか？ 新・農業人フェア大阪

12月21・22日の2日間、都市圏の新規就農希望者が参加する「新・農業人フェア」に、JA職員と自身もIターンした研修生の吉次康裕さんがきゅうり部会のブースを出展しました。

大阪市内のイベント会場で行われたこのフェアでは、農業経営の収支を試算した産地提案書や高知県への移住促進など冊子を使って説明しました。

研修生の吉次さんがキュウリ農家になろうと思ったきっかけや農家や地域の様子など、生の声を伝えると、相談者は頷きながら、作物や暮らしについて質問していました。

営農渉外課の長﨑係長は「まずは高知県、そして産地を知ってもらえるように、体験研修への参加を呼びかけ、高知に来てもらうことが大切だ」と話しました。

今回は来場者が約500名。内7名がきゅうり部会ブースに相談に訪れました。

店頭で法被を着た直販部員が豚汁を振舞いました

2 春野支所

あったかい豚汁＆新年紅白もち 直販部が店頭でふるまい

JA直販部は日頃の感謝の気持ちを込めて、年末・年始の売出日に豚汁やもちを来場客にふるまいました。

気温3℃の12月29日朝に来店した高知市の50代の女性は「お正月の買い出しに来たら、思いがけずおいしい豚汁で暖まった」と笑顔になりました。

新年の初売りには紅白の餅やお茶を無料配布し、来店客に喜ばれました。

また、1月14日には高知県出身の演歌歌手三山ひろしさんが取材に訪れ、直販所内とはるちゃんのアイス屋前で撮影を行いました。この模様は、さんさんテレビで2月22日（金）15時50分からの「プライムこうちF」で放送されます。

3 森山地区

美味しいうなぎよ ありがとう

鰻供養祭に出席した関係者

養鰻部は11月9日、森山加工所前で出荷したうなぎに感謝し、供養する「鰻供養祭」を行いました。毎年秋に開催されており、生産者や関係者30名が参加しました。

また、式典に先立って天然資源の確保のため、塩田暉郎部長、徳弘芳夫副部長らが親鰻を仁淀川河口へ放流すると、うなぎはすぐに泳ぎだして岩の間に姿を消しました。放流された親鰻は海に帰り、シラスウナギを産卵すると言います。

4 春野支所

こんにゃく作りが大人気！

丸く成形したこんにゃくを大きな鍋で煮ます

女性部では冬場の活動として、11月下旬から支部ごとにこんにゃく作りを行っています。

今年も5支部とミドル部、フレッシュミズ部が森山加工所で108kgの芋から、こんにゃくを手作り。1時間ほど煮て柔らかくなった芋をミキサーにかけ、炭酸ナトリウムを混ぜると特有の粘り気が出ます。茶碗や手で丸く成形し、さらに1時間半ほど煮ると完成です。

できたこんにゃくは希望者に販売したり、煮物や炒めものにして家庭で楽しみます。

5 弘岡中地区

ハーブでおいしく美しく

楠瀬朝子先生（右）から調理を習う女性部員たち

弘岡中女性部員や地域の女性9名は12月7日、ハーブ園を持ち家の光講師でもある丸福農園の楠瀬朝子さんを講師に招き、お正月料理教室を開きました。

今回は家の光記事を活用し、「ミニハーブサラダ」「スパイス入りカブのスープ」など4品を班ごとに和気あいあいと調理・盛り付けました。

お楽しみデザートの「洋ナシのミントシロップ煮」は、エディブルフラワー（食べられる花）で美しく飾り付けて優雅なひと時を楽しみました。

6 春野支所

キュウリ、トマトなどが豊富

豊富な品が揃う春の里店内

直販所「春の里」では春冬野菜が旬を迎えています。店内には新鮮な春野産のキュウリやミネラルトマト、ホウレンソウなどの葉物野菜が棚いっぱいに陳列され、開店を待ちかねた買い物客が次々と買い求めています。

また、店内では新鮮な国産豚肉から手作りした「明方ハム」を販売しています。直販担当の上田さんは「ハム、キュウリ、トマトにゴマドレッシングをかけてバンバンジー風にするとおいしいですよ」とおすすめしていました。

役立つ！得する！情報 えいのう～

鳥獣被害対策専門員より

ジビエを体験してみませんか？

「よさこいジビエフェア2019」

今年も開催、1月15日(火)～3月14日(木)まで、ジビエフェアが開催されます。今回は、県下49店舗を特選。ガイドブック（プレゼント応募ハガキ付き）は、営農経済センター営農渉外課内で配布しています（数に限りがあります）。

ジビエとは…

狩猟によって捕獲された野生鳥獣の肉のことです。シカ・イノシシ・鴨・キジ等、私達にも耳慣れした名前ですよね。ジビエは・高タンパク・低カロリー・ビタミン・コラーゲン・鉄分が豊富「栄養満点」「ヘルシー料理」鍋料理にロースト・パスタ・ハンバーグと色々なシーンでジビエを味わう事が出来ます。

鳥獣被害対策専門員　澤田
090-3189-0373

営農渉外課より

農薬は適正な取り扱いを
～事故防止のために～

高知県下で昨年度に農薬による魚類のへい死事故が9件発生（うち5件がトルフェンピラド：ハチハチ乳剤・フロアブルの有効成分）しています。

日頃から農家の皆様には十分注意されていることと思いますが、なおのこと左記についてご確認をお願いします。

◆農薬を購入する際には、容器等のラベルに記載されている説明をよく確認しましょう。

◆農薬を施用する際には、使用基準を遵守して適正な使用に努めましょう。

◆農薬の散布残液（又は残留物）が河川等へ流入しないようにしましょう。

◆農薬の施用に用いた器具や装具を河川等で洗浄しないようにしましょう。また、洗浄した水を河川等に流入させないようにしましょう。

◆農薬施用直後の土壌や作物等が、降雨や風によって河川等に入らないようにしましょう。

◆農薬が残ったままの容器等を捨てないようにしましょう。使用済みの容器等に付着・残留した農薬は適正に除去しましょう。

◆不要になった農薬や容器等は廃棄物処理業者に処理を委託するなど、適正に処分しましょう。

◆農薬は、適正に保管管理しましょう。特に毒物・劇物に指定されているものは、法律に基づいた保管管理を徹底しましょう。

中央西農業振興センターより

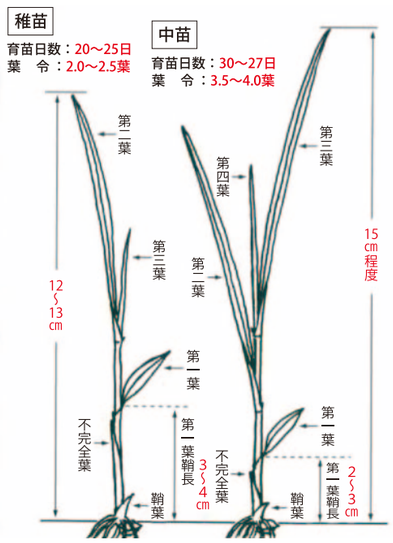
水稲の育苗における注意点

春先は寒暖の差が激しく、近年は気候がさらに不安定になってきています。作業時期の気候に合わせた管理を行いましょう。

作業毎の注意点

作業	注意点
種子消毒	・**水温は15℃程度**で行いましょう。 水温が低いと防除効果が低下します。
浸種	・**水温は12～13℃、期間は7～10日程度**を基本とします。 ・前年の登熟期が高温だった場合、種子の休眠が深くなり、発芽が遅れる可能性があります。発芽が遅れるようであれば、浸種期間を長めにしましょう。 ・水温が10℃を下回ると二次休眠を招くため、注意しましょう。
播種～緑化	・シルバーシートなどで被覆する場合、稚苗では、**草丈5～6cm、葉齢1葉の時期に除去**しましょう。被覆期間が長すぎたり、育苗ハウスの温度が30℃を超えると、徒長苗や高温障害を招くため注意しましょう。 ・苗立枯病の防除と根の生育促進のため、この期間に**「ナエファインフロアブル」を1000倍（0.5L/箱）**で土壌灌注処理しましょう。
硬化 （育苗センターから引き受けた苗）	・根張りが弱い時は、**「ソイルサプリエキス」**を200倍（0.5L/箱）で土壌灌注処理しましょう。 ・葉色が薄い場合、**2.5葉期を目安に追肥（窒素成分で1g/箱、硫安なら製品5g/箱）**しましょう。 **★プール育苗の場合の注意点** ・プール育苗は、保温効果が高いため徒長しやすく、徒長すると根張りが悪くなります。 ・気温が**4℃以上の時は、サイドを昼夜開放**し、換気しましょう。 ・低温が予想される時は、ハウスを閉め、被覆資材で保温しましょう。 ・水深は、**苗の草丈の半分程度**にしましょう。 ・プール管理を行う場合は、ベンレート水和剤（播種7日後頃）を予防的に灌注しましょう。

田植時の理想的な苗の姿



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

年末に大掃除をしました。気ぜわしい日々ですが、健康で1年間過ごしたいです。
（ペンネーム　柴犬のモモちゃん）

▼きれいな住まいで新年を迎えられたのでしょうね。何より健康で楽しい1年になりますに！

JAの年金友の会懇親会を126名の方とご一緒しました。地域で長年農業をした方や、ともに宅老所を慰問した仲間の顔がありました。JAも新しい船出ですね。みなさまよいお年をと願いました。
（西分地区　中山 節子さん）

▼JA女性部の部長を26年間勤められた中山さん。年金友の会で旧交を温められたことでしょう。信用課では年2回の懇親会の他、旅行やゴルフコンペを企画しています。

JA職員の農家実習の記事を読んで、とても良い経験になったと思います。やはり農家の苦労や喜びなど目の当たりにし、体感できたでしょうから。
（ペンネーム　はるすま）

▼参加した職員は、丁寧に教えてもらえて作業が楽しかったと目を輝かせていました。3日間の研修を終えて、それぞれの業務を通じて役立ちたいと気持ちを新たにしたようです。

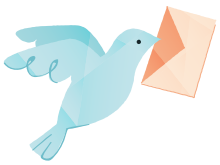
JAの売り出しやイベントなど広報誌で見て訪れています。クイズを考えるのも頭の運動になっていいですね。
（ペンネーム　ホネホネマン）

▼いつも広報誌を愛読していただきありがとうございます。クロスワードパズルは解けた時うれしいですね！

高知で農業をする人にとって今年の一番の出来事は自然災害とJA高知県の発足ではないでしょうか。身近な職員の中から転属となった方も、その先でキャリアを重ねられて活躍されることでしょう。まさに月光から陽光に移る高知県農業に「恵み」の夜明けであります。

己が身を　鼓舞して働く農作業
有言実行の決意新たに
（ペンネーム　孵鳩）

▼昨年は豪雨災害や地震など自然災害の恐ろしさを目の当たりにした年でしたね。明けて新年はJA高知県が誕生し、動き始めています。農業や地域を支えるため、組織力を最大に生かしたJA事業にまい進してまいります。



INFORMATION

お知らせ

【春野支所　連絡先一覧表】

総務管理課 894−3022	ビニール加工場 894−4264	JA−SSはるの店 828−6212
信用課 894−2203	重油係 828−6115	配送部門 828−6113
共済課 894−3304	ルミエールはるの 0800−200−5911	販売課 894−2222
金融渉外課 894−3309	店舗課 828−6116	養鰻出荷・加工場 894−5424
購買課 828−6111	Aコープはるの 894−2225	営農渉外課 894−5660
農機センター 894−5290	JAグリーンはるの店 828−6161	はるちゃんのアイス屋 894−2760